

夢中 熱中 全集中

福山市立日吉台小学校

4 年学年通信

NO,20

2022 年(令和 4 年)3 月 10 日

フレンドリータイムを実施しました!

2 月 28 日に 2 年生とフレンドリータイムを実施しました。これは、高学年が異学年交流を企画し、コミュニケーション力や相手意識を高めることをねらいとしています。

フレンドリータイムでは、鬼ごっこ大縄跳びをしました。4 年生の目標は、2 年生も楽しめるように声掛けをしたり、行動したりすることでした。一緒に大縄跳びをする時には、2 年生に優しく声を掛けたり、アドバイスをしたりしている姿が多く見られました。高学年としてお手本となるような行動をするとともに、相手意識をもって行動することができました。

ここでつけた力を、今週行われる六送会で生かしていきます。



フレンドリータイム
本藤 優奈

二月二十八日の二時間目に、二年生といっしょにフレンドリータイムをしました。

フレンドリータイムでは、四つのグループに分かれて、大縄とびをしました。私たちのグループは、三十回とべました。四つのグループの中で一番多くとべていたのが、うれしかったです。

私は、大縄とびで一回ひっかかったけれど、みんなのおかげで大縄とびのコツが分かりました。

またみんなで大縄とびをして、今度は三十回以上とびたいです。



二年生との交流
平田 大貴

今日の二時間目のフレンドリーで二年生と大なわ大会をしました。

ぼくは、他の人がひっかかった時に、「どんまい、どんまい。」

「惜しい。惜しい。」

などの声をかけました。

記録は、三十回で優勝できました。

ふり返りでは、

「四年生がとぶのが速かった。」

「また四年生と大なわがしたい。」

と二年生が言ってくれました。とてもうれしかったです。

二年生がぼく達のいいところをいっぱい見つけてくれていたので、ぼくも人のいいところを見つけて発表できる人になりたいです。

大縄跳び大会に参加しました！

3月4日（金）に大縄跳び大会がありました。回数の目標だけでなく、大縄跳び大会でどんな力を付けることができるかを考えることにより、自分達のための目標を立てることができました。そして、本番では、1組も2組も目標に向かって全力で取り組むことができました。大会終了後には、お互いを認め合うような声もありました。何事にも全力で取り組むこと、お互いの頑張りを認め合うことの素晴らしさを感じられる大会となりました。

子ども達の感想を、ぜひご覧ください！

大縄跳び大会

土屋 萌華

今日、大縄跳び大会がありました。私は、大縄跳びがあまり得意ではなかったけれど、跳べるようになったのには、二つの理由があります。一つ目は、みんなが一丸となって取り組んでいたからです。

私が跳んで引っかけかけてしまった時、みんながアドバイスをくれました。そこで教えてもらったことを意識して跳ぶと、跳べるようになりました。だれか一人だけでなく、みんなにアドバイスをしているところを見て、すごいなと思いました。

二つ目は、大縄跳びをする時にみんなが笑顔だったからです。

体育の時、先生が、

「大縄跳びをするよ。」

と声をかけると、みんなが、

「やったー！」

と言っていました。そのすがたを見て、

「大縄跳びは、こんなに楽しかったんだ。」

と改めて思いました。

そして、練習でも本番でも、どんどん記録を更新していきました。おしくも目標回数に届かず終わってしまったけれど、私は、みんなと協力して跳ぶことができてよかったと思いました。

四の二は三百回超え、六の二は四百回超え、六の二は五百回超えと、目標回数を大幅に上回る結果を出していました。来年は、そのクラスの人達の工夫していたところをまねして、どんどん回数を伸ばしていきたいです。

日吉台小学校、最後の縄跳び大会

片岡 夏美

今日は、日吉台小学校の大縄跳び大会でした。今まで、大縄跳び大会に向けて、みんなで練習をがんばってきました。

最初は、六十回くらいだったけれど、何度も練習をしてだんだんと記録をあげていきました。

そして、ついに大縄跳び大会本番の日。緊張しましたが、なんと、三百回以上とぶことができました。私は、

「がんばってきたかよかったな。」

と思い、感動して泣きそうになりました。

結果発表では、三位になりました。私は、四月から他の小学校に転校します。感動した最後の大縄跳び大会として、心に残りました。

